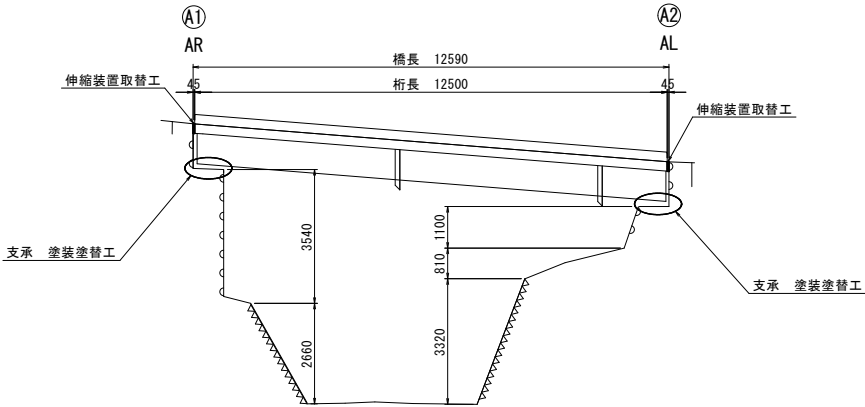
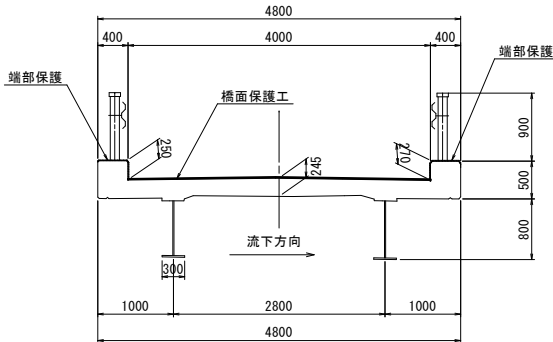


高成2号橋 補修全体一般図

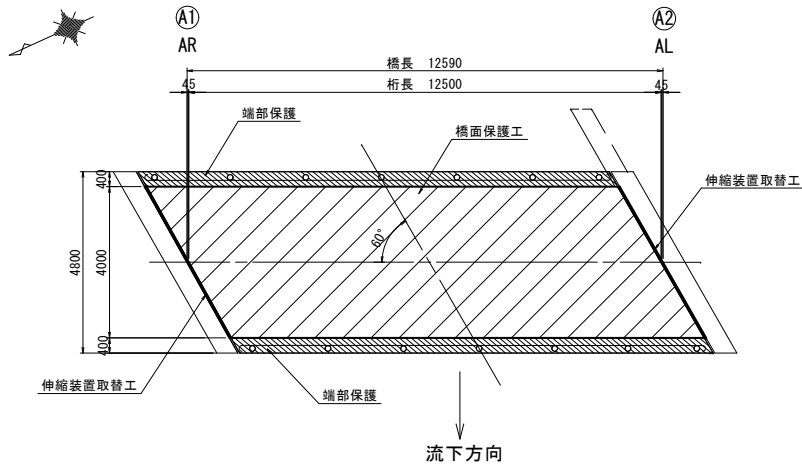
側面図 S=1:100 (1:200)



上部工断面図 S=1:50 (1:100)

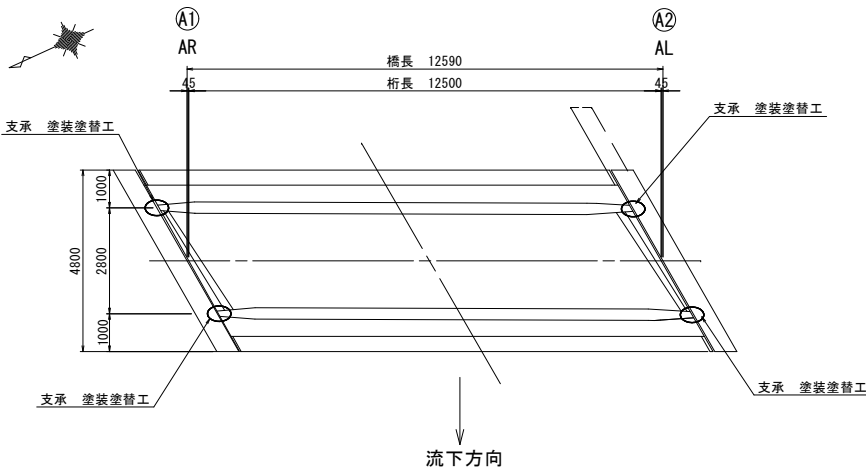


平面図 S=1:100 (1:200)

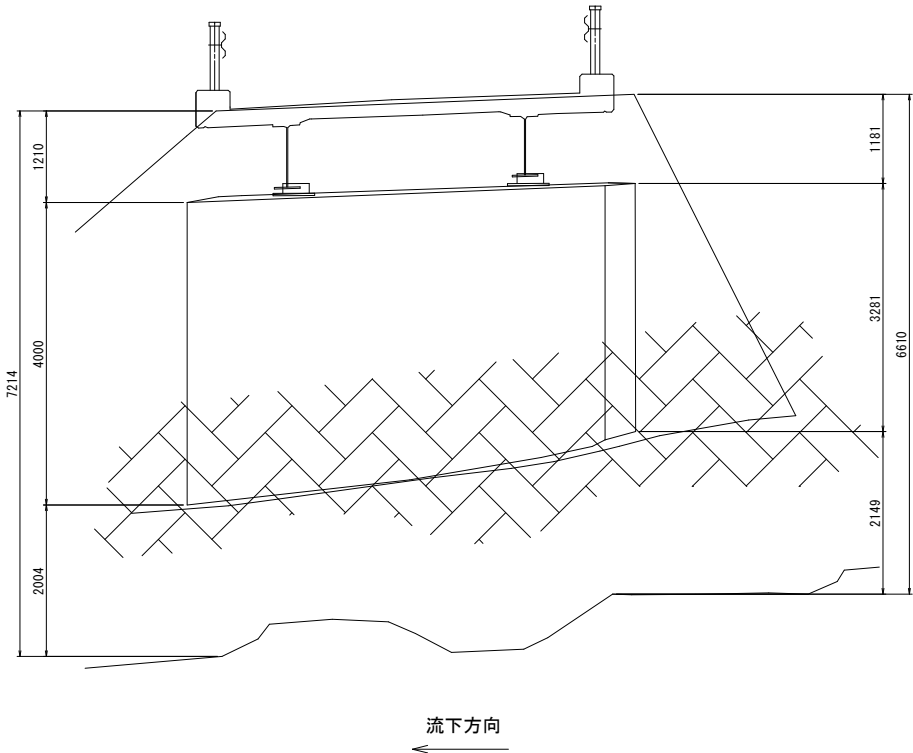


平面図 S=1:100 (1:200)

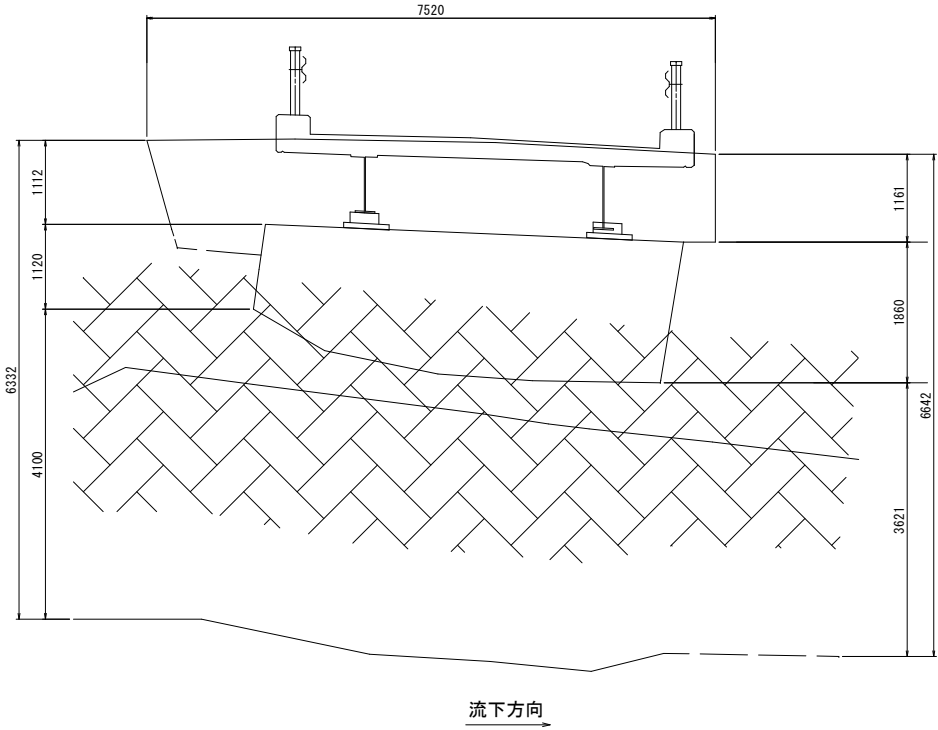
(桁下面)



(A1橋台)
AR



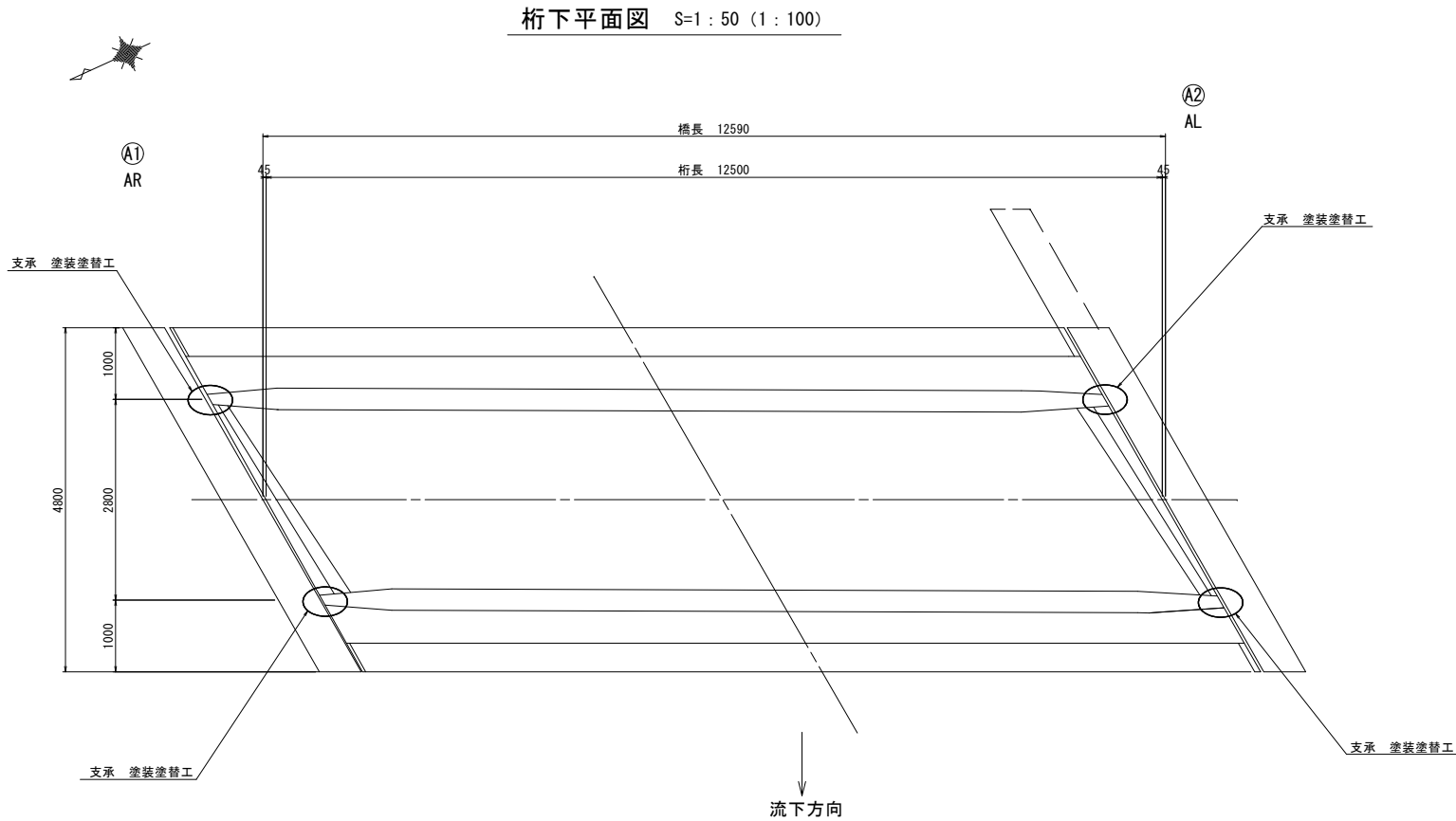
(A2橋台)
AL



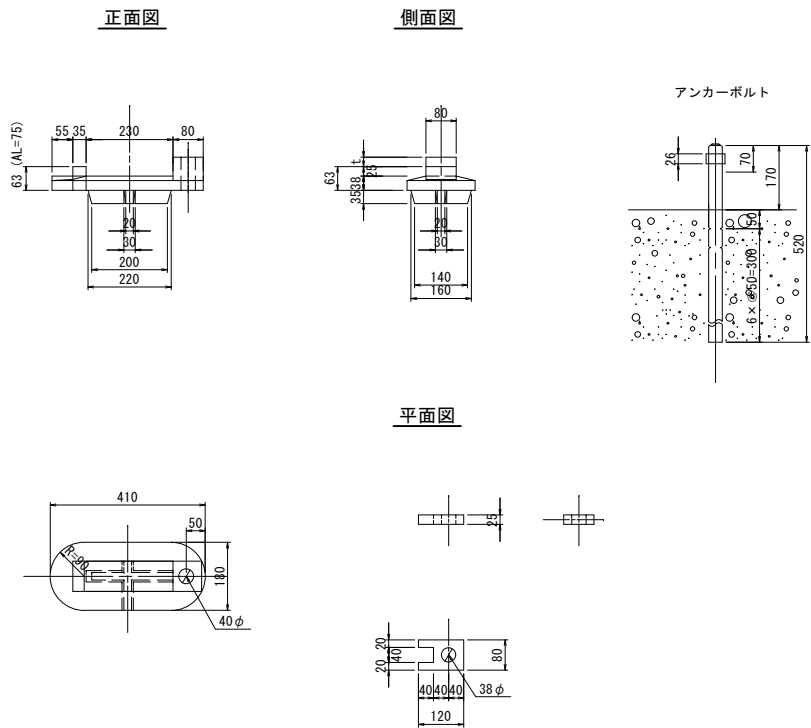
工事名	林道高成線改良工事（高成2号橋）（余フ）		
路線名	市営林道高成線		
工事箇所	甲府市 高成町 地内		
図名	高成2号橋 橋梁補修全体一般図		
縮尺	図示	枚数	1/5
甲府市産業部農林振興室林政課			

()内の縮尺50%縮小

高成2号橋 支承 塗装塗替工



支承詳細図 S=1:10(1:20) 箇所数: 4



塗装面積 (単位: 基)	
部 位	数 量
支 承	0.12
合計	0.12

塗装塗替え 1式当り				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
素地調整	4種ケレン	m2	0.48	浮き錆は除去
シンナー脱脂		m2	0.48	
防錆塗料	ターマラスト同等品以上	m2	0.48	

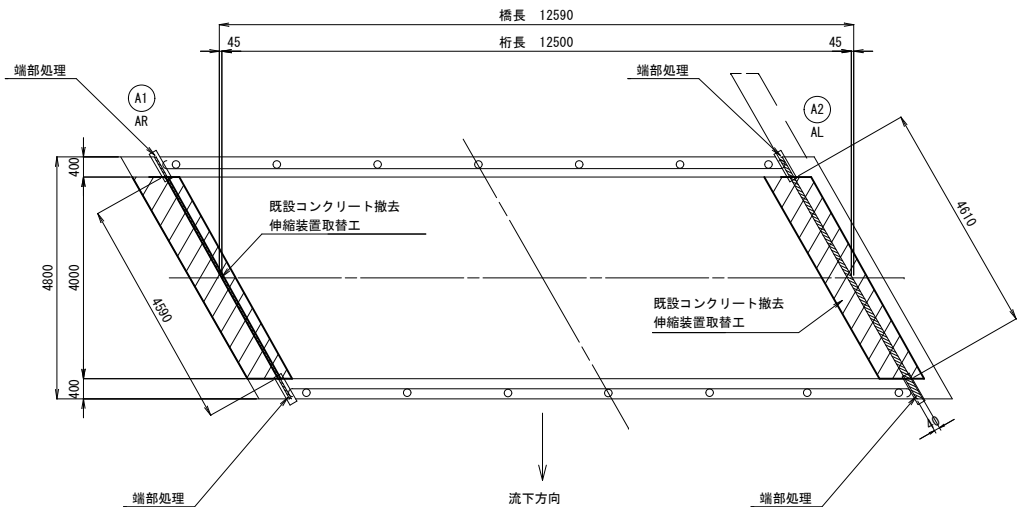
注1) 支承の形状寸法、塗装面積は標準図を参考としているため、施工にあたっては、詳細寸法を現地計測し確認すること。
注2) 施工可能気温、硬化反応中における養生の必要性の有無を確認すること。

工事名	林道高成線改良工事（高成2号橋）（余フ）		
路線名	市営林道高成線		
工事箇所	甲府市 高成町 地内		
図 名	支承塗装塗替工		
縮 尺	図 示	枚 数	2 / 5
甲府市産業部農林振興室林政課			

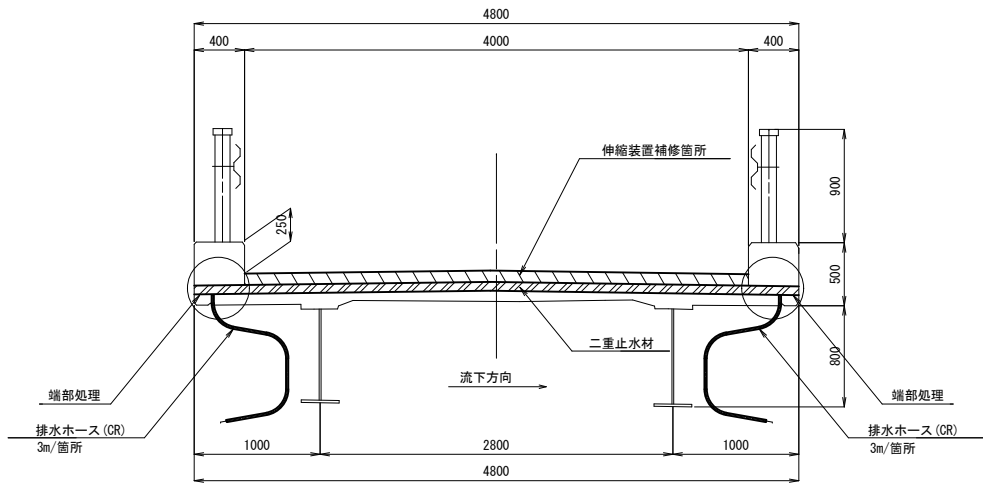
()内の縮尺50%縮小

高成2号橋 伸縮装置取替工

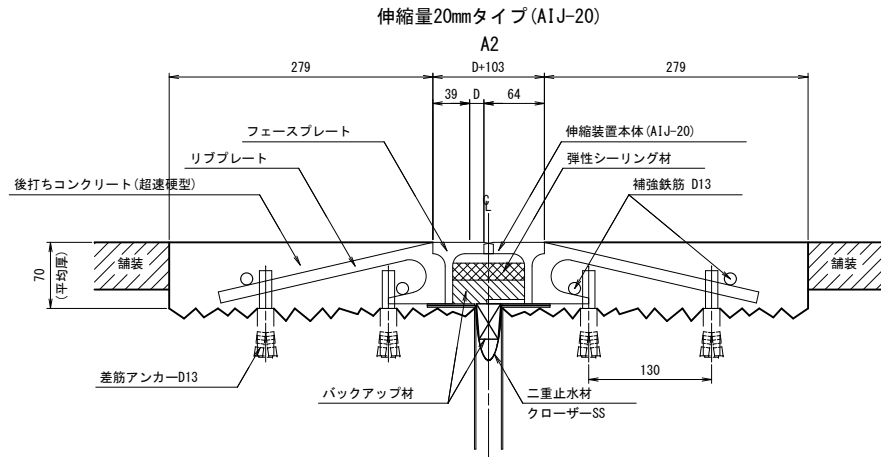
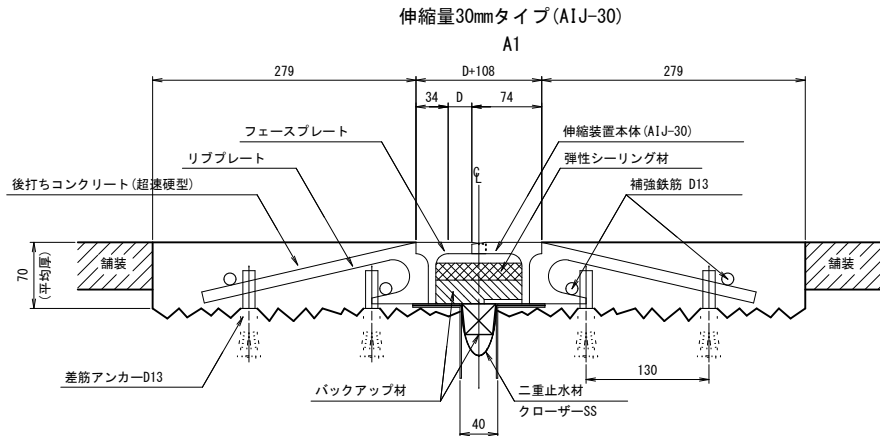
平面図 S=1:75 (1:150)



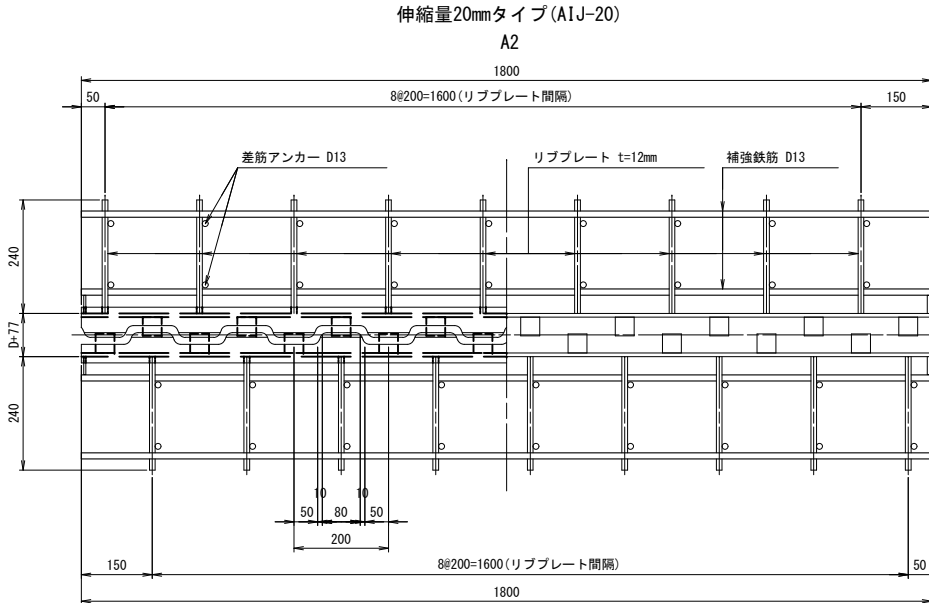
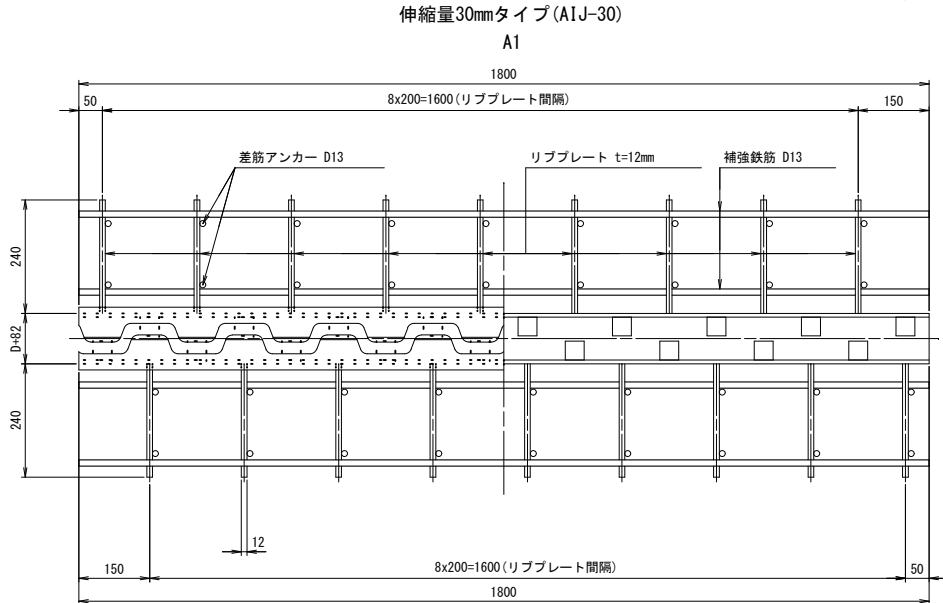
断面図 S=1:30 (1:60)



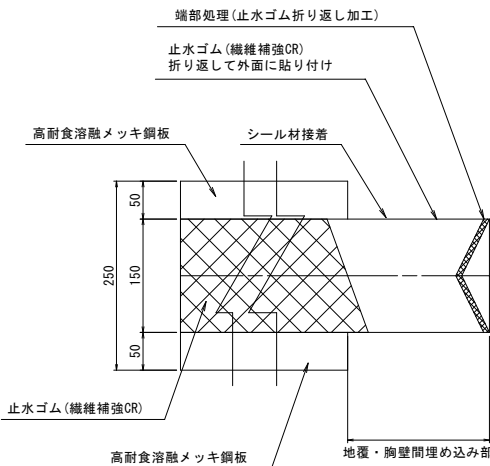
伸縮装置断面図 S=1:4 (1:8)



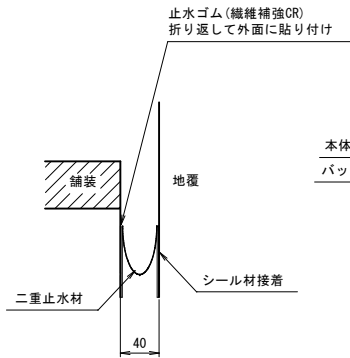
伸縮装置平面図 S=1:8 (1:16)



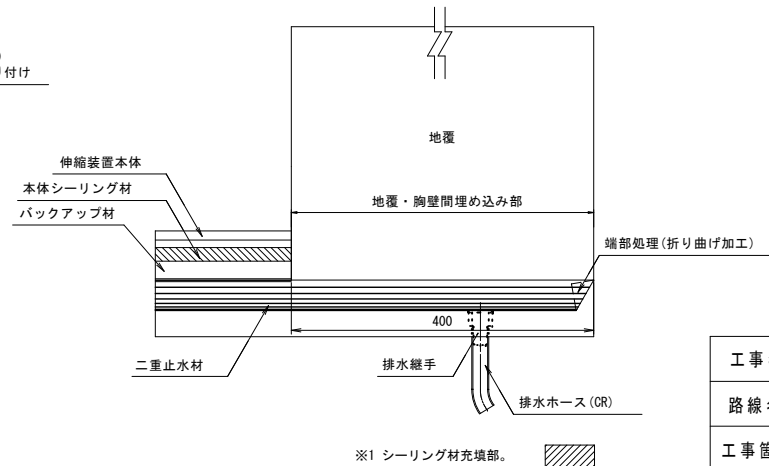
端部処理詳細図



断面図 S=1:4 (1:8)



側面図 S=1:5 (1:10)



注1) 施工にあたっては、詳細寸法を現地計測し確認すること。
注2) 施工にあたっては、胸壁の損傷の有無を確認すること。

()内の縮尺50%縮小

伸縮装置取替工 数量表

名 称	規 格	単位	A1	A2	合 計	1式当り
伸縮装置 A1J-30同等品以上	鋼製荷重支持型	m	4.590	—	4.590	2次止水含む
伸縮装置 A1J-20同等品以上	鋼製荷重支持型	m	—	4.610	4.610	2次止水含む
鉄筋 S1	D13 S0345	kg	18.27	18.35	36.62	
差し筋アンカー	D13 異形鉄筋付	本	92	92	184	
後打ちコンクリート	$\sigma_{\text{c}}=24.0\text{N/mm}^2$	m ³	0.179	0.180	0.359	
既設コンクリート撤去		m ³	0.179	0.180	0.359	

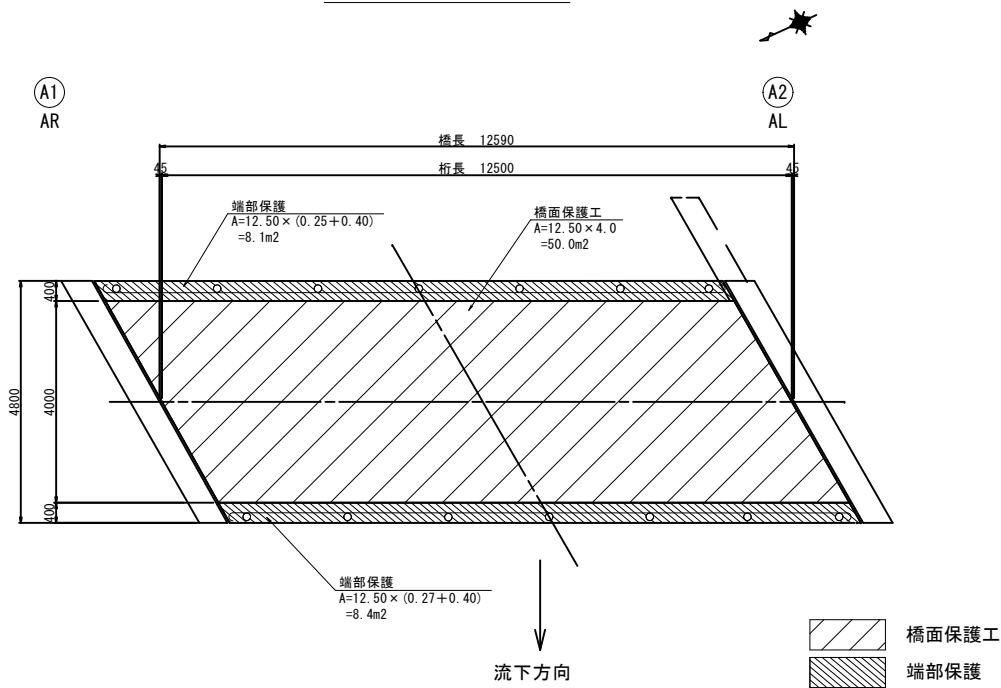
1) 図面寸法は、標準温度時の値とする。
2) 伸縮装置の延長等については施工前に確認すること。

構造物取壊し工 数量表

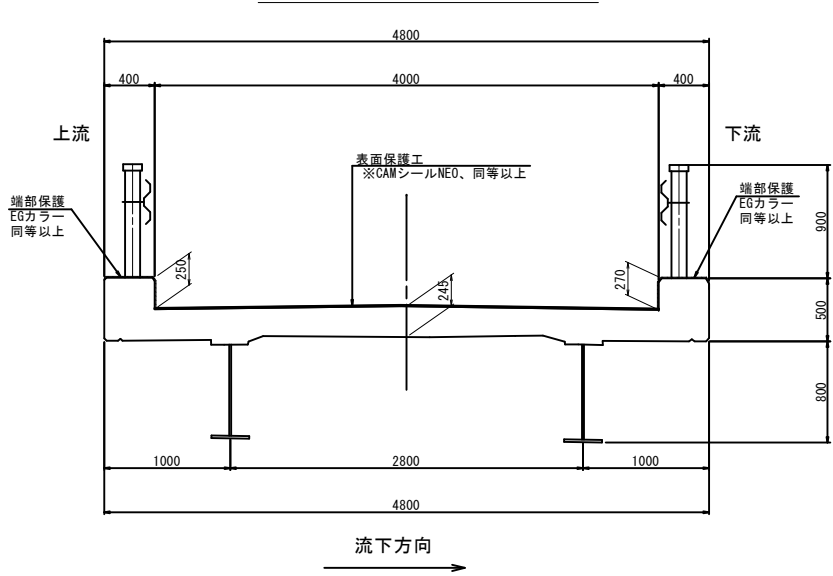
名 称	規 格	単位	合 計	1式当り
コンクリート切断	t=70mm	m	18.4	パラベット、舗装
搬運撤去	無筋コンクリート	m ³	0.36	
鋼板	t=10mm (想定)	t	0.27	既設ジョイント

高成2号橋 橋面保護工

平面図 S=1:75 (1:150)



上部工断面図 S=1:30 (1:60)



使用材料

項目	材料名	使用量	備考
浸透防水型プライマー	シビルスターR 同等以上	0.4kg/m2	主剤A、硬化剤Bの2液構成 冬季施工など温度に応じて硬化促進剤Cを所定量添加する
	5号珪砂	0.4kg/m2	浸透防水型プライマーの硬化促進および表面処理層との接着補助
防水保護層 薄層表面処理材	CAMシールNEO 同等以上	2.0～4.0kg/m2	キメ深さの目安1.0～2.5mm（使用量範囲に対する）
端部保護材	【例】EGカラー	0.6kg/m2	

①浸透防水型プライマーの代表性状

試験項目	単位	標準値			試験方法
		A剤	B剤	C剤	
外観	—	半透明粘稠液体	紫色粘稠液体	茶色系透明液	—
粘度	mPa・s	100～500 (15℃)	100～500 (15℃)	50～130 (23℃)	JISK6833-1
硬化時間 (試験温度5℃)	分	20～40			A剤：B剤：C剤 =100:106:6 (品質確認方法)

【浸透防水型プライマー】

- 施工は、外気温5℃以上の環境で行う。
- コンクリート舗装面に埃、泥、草などが無いように十分清掃するとともに施工対象路面に濡れた面が無いことを確認する。
- 施工前に対象のコンクリート舗装の含水率を測定する。
※施工可能含水率：高周波式水分計の測定値10%以下もしくは電気抵抗式水分計のカウント値200以下。
※上記3項目は、コンクリート舗装とプライマーの接着性およびプライマーの硬化性に大きく影響する。
- プライマーの3つの材料を適切な配合で混合する。
- 硬化促進剤(C剤)を使用する場合は、以下の手順で混合する。
①A剤にC剤を所定量加えて混合
②A+C混合液にB剤を加えて混合
- 硬化促進剤の添加量は、材料温度もしくは外気温によって判断する。
- 施工面積が広い場合は、1セット（A 剤：15kg、B 剤：15kg）単位で混合および塗布作業を行う。
- プライマー塗布後は、速やかに珪砂を散布する。
- プライマーの硬化を確認した後に、余剰珪砂(浮き砂)を除去してから次の工程に進む。
※プライマー硬化状態：珪砂を指で触って動かなくなり、指にプライマーが付着しない状態

【防水保護層】

- 材料の可使用時間を確保する目的で外気温や材料温度に応じてセメント凝結遅延剤を添加する。

②防水保護層の代表性状

試験項目		代表値	規格値
乳剤	全固形分(%)	50.9	48.0～54.0
	pH	7.1	6.0～8.0
粉体	1.18mmふるい	なし	塊のないこと

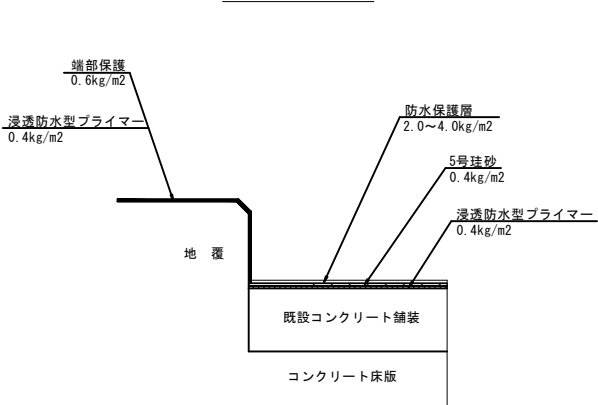
③端部保護材の代表性状

試験項目		代表値	規格値	試験方法
外観 (容器内容)		異常なし	塊がなく 一様であること	
固形分	%	50.0	45以上	JIS K 5669-7-11
密度	g/cm3	1.30	1.20～1.40	JIS K 5600-2-4
耐候性試験	外観	異常なし	ひび割れ、剥がれの ないこと	舗装調査・試験法便覧 C015T 500時間
	変色・退色	ΔE*ab=0.3	色差 ΔE*ab 5以下	
耐摩耗性試験	mg	227	1200以下	JIS K 5600-5-9 摩耗輪CS17 9.8N 1000回転
付着強さ	N/mm2 (23℃)	6.13	0.5以上	JIS K 6909-7-9 基盤：コンクリート平板
耐水性		異常なし	ひび割れ、剥がれ、膨れ 著しい変色のないこと	JIS K 5600-6-1

セメント凝結遅延剤量

材料温度 (℃)	セメント凝結遅延剤 10%溶液添加量 (mL) 可使用時間30分設定
10	16
15	33
20	51
25	69

構成図



【留意事項】

- 施工全般
 - ☆施工中もしくは施工直後に、降雨が予想される場合は施工を控えること。
 - ☆安全衛生上、必ず軍手やゴム手袋などの保護具を着用すること。
 - ☆真夏日(外気温30℃以上)が予想される現場での施工は、前もって薄層表面処理材料を冷房されている室内・車内に保管しておく他、現場においては日陰や車中冷房環境に保管するなど材料温度を極力上げないように努めること
 - ☆厳冬期(外気温5℃以下)の施工は、避けること。
- 交通開放時間について
 - ☆指触もしくはE型硬度計で硬化の程度を確認した後に交通開放する。
 - 以下に防水保護層の交通開放の硬度目安および時間を示します。
 - ・E型硬度計による時間開放目安：
ぬじれによる破損が生じない硬度75以上としています。
 - ※1cm厚さの試験体を作成し、硬度を確認する。

表層塗布後の交通開放時間目安

項目	夏期想定 (60℃養生)	冬期想定 (5℃養生)
歩行可能時間	0.5時間	1.5～2.0時間
車両乗り入れ可能時間	1.0時間	2.0～3.0時間
車両掘切可能時間	2.0時間	4.0時間

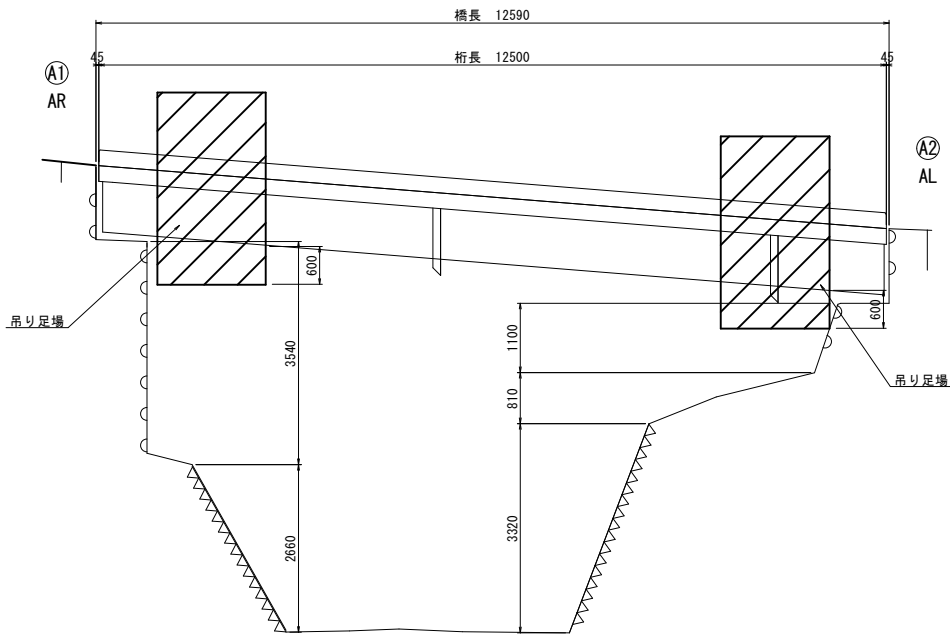
※材料使用量3.0kg/m2の目安

工事名	林道高成線改良工事（高成2号橋）（余フ）		
路線名	市営林道高成線		
工事箇所	甲府市 高成町 地内		
図名	橋面保護工		
縮尺	図示	枚数	4 / 5
甲府市産業部農林振興室林政課			

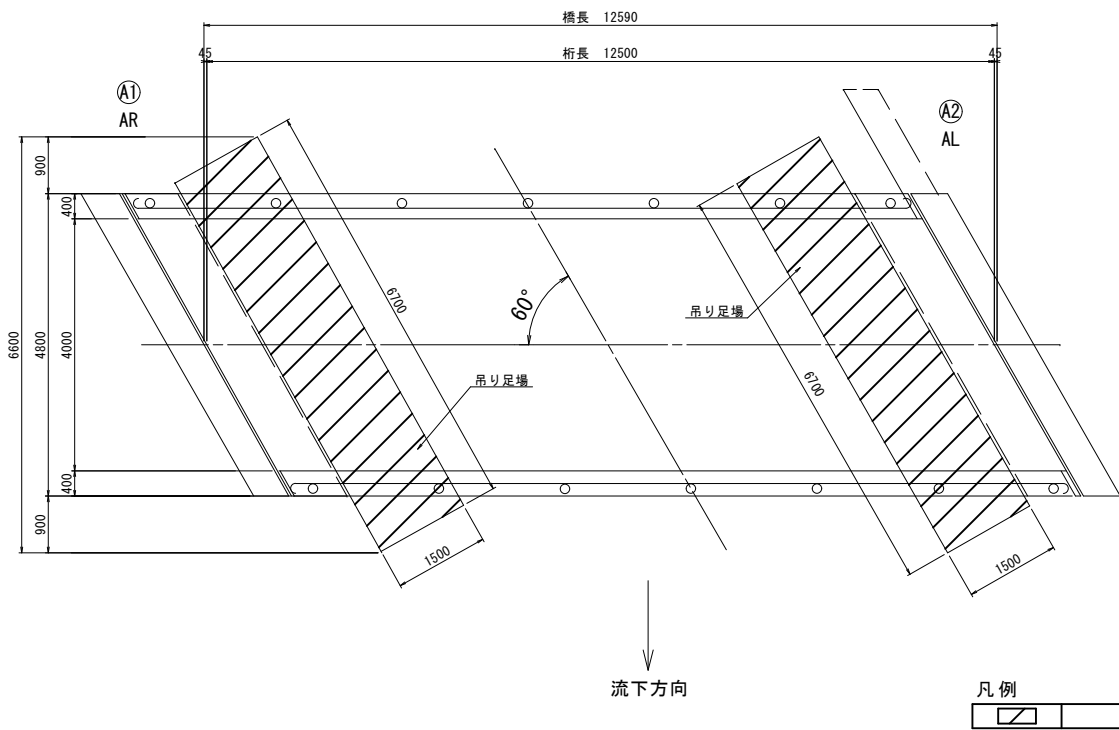
()内の縮尺50%縮小

高成2号橋 仮設工(参考図)

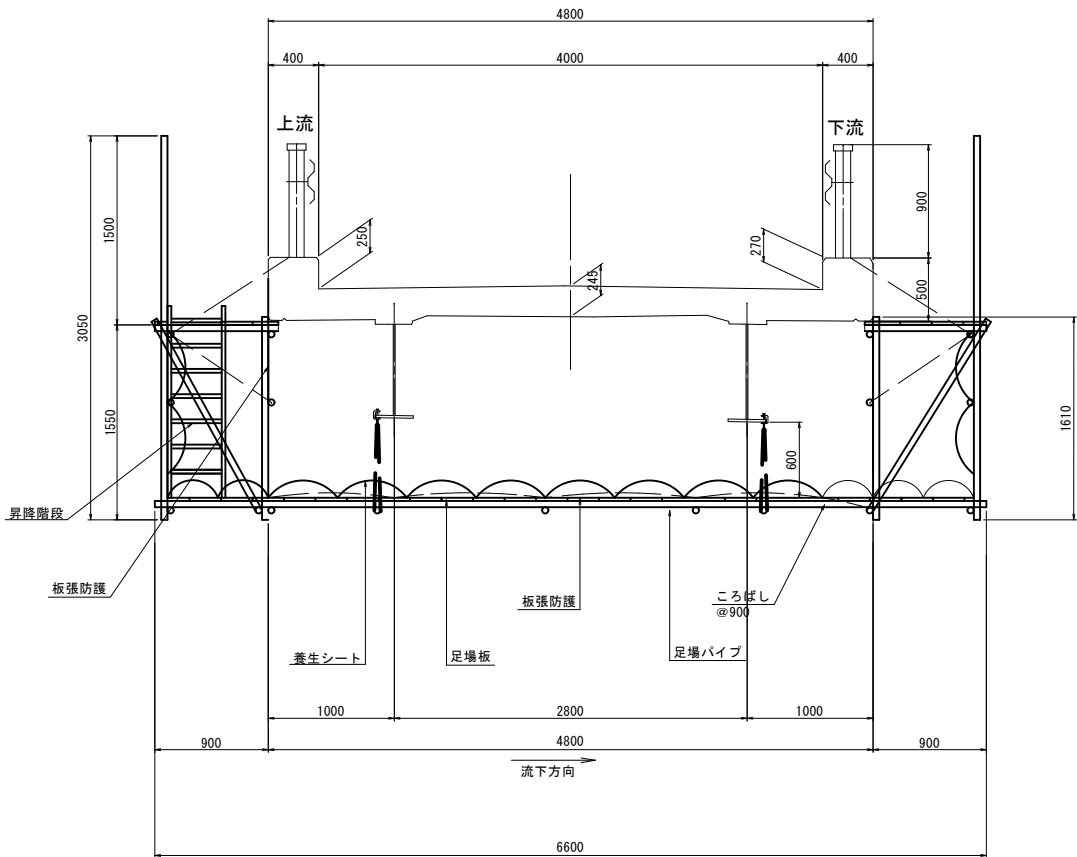
側面図 S=1:60 (1:120)



平面図 S=1:60 (1:120)



上部工断面図 S=1:30 (1:60)



塗装塗替仮設工 数量表

名 称	規 格	数 式	単位	数 量	摘 要
吊り足場	タイプA2	1.50×6.70×2	m2	20.10	板張防護・シート張り防護
床面シート張防護		1.50×6.70×2	m2	20.10	

()内の縮尺50%縮小

工事名	林道高成線改良工事(高成2号橋)(余フ)		
路線名	市営林道高成線		
工事箇所	甲府市 高成町 地内		
図 名	仮設工(参考図)		
縮 尺	図 示	枚 数	5 / 5
甲府市産業部農林振興室林政課			